TOSEIクラウド店舗管理システムシステムコントローラー TNS-200

取扱説明書

- ■このたびは本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
- ■ご使用の前に必ず本書「取扱説明書」をよくお読みください。
- ■お読みになった後は必ず手元に保管してください。

株式会社 TOSEI

目 次

■安全上のご注意	
1. システム構成	4
2. 概要	5
2−1 機械の概要	
2-2 各部の名称	6
3. 基本仕様	7
3-1 通信方法	7
3-2 システムに必要な設備・部品	7
4. 機械設置~システムの運用開始までの流れ	9
4-1 運用開始までの流れ	9
5. システムコントローラー・操作パネルについて	10
5-1 操作スイッチの説明	10
5-2 7SEG表示の説明	
5-3 LED表示の説明	
6. エラ一説明	13
6-1 通信異常エラー(ErrF)	13
6-2 ペーパーエラー(PEr)	
6-3 回収金額オーバー(OvEr)	13
7. 設定モードの説明	
7-1 時刻設定	14
8. 印刷モードの説明	16
8-1 操作手順および印刷内容について	17
8-1-1 売上回収金額	18
9. ハローコールシステムについて	
9-1 ハローサービス	19
9-2 監視サービス	
10. TOSEIネット店舗管理システムについて	
10-1 パソコンからの閲覧・操作	24
10-2 パソコン以外の端末からの閲覧・操作	
11. ネット返金システムについて	
12. 保証	
13 アフターサービスについて	26

■ 安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。 ここに示した注意事項は、安全に 関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。 表示と意味は、次のようになっています。

■ 表示の意味

表示	表示の意味
⚠ 危険	"取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(*1)を負うことがあり、 その切迫の度合いが高いこと"を示します。
⚠ 警告	"取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(*1)を負うことが 想定されること"を示します。
1 注意	"取扱いを誤った場合、使用者が傷害(*2)を負うことが想定されるか、 または物的損害(*3)の発生が想定されること"を示します。

- *1: 重傷とは失明やけが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものを指します。
- *2: 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などを指します。
- *3:物的損害とは、家屋・家財及び家畜・ペット等にかかわる拡大損害を指します。

■ 図記号の説明

図 記 号	図記号の意味
禁止	○ この表示は、禁止(してはいけないこと)を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
指示	□ この表示は指示する行為の強制(必ずすること)を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
注意	▲ この表示は、注意を示します。 具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

《免責事項について》

- ◆ 地震、雷、火災、第三者の行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤使用、 その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ◆ 本製品の使用または使用不能から生じる付随的な障害(事業利益の中断による損失など)に関して 当社は一切の責任を負いません。
- ◆ 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

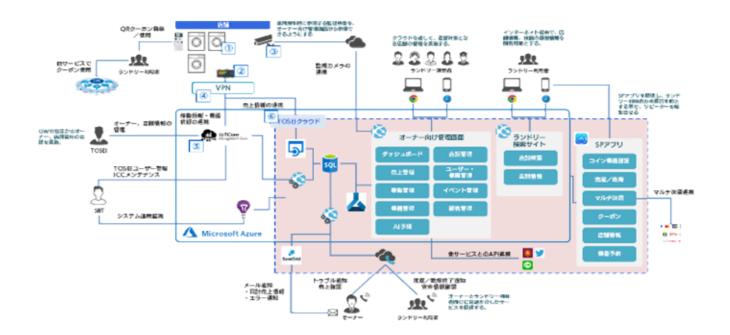
		<u>♠</u> 警告	
<u> </u>	整告	■本機の取付は専門業者へ ・取付は、お買い上げの販売店にご連絡ください。 『感電、火災、けがの危険性があります』	禁止
<u>^</u>	警告	■分解や改造、ご自身での修理はしない ・点検や修理については、お買い上げの販売店にご連絡ください。 『感電、火災の危険性があります』	分解禁止
<u> </u>	警告	■機械をメンテナンスする時は電源をコンセントから抜く ・必ず電源プラグをコンセントから抜くか、 元電源を切ってから作業をしてください。 『感電の危険性があります』	コンセントを抜く
<u> </u>	<u> 警</u> 告	■落雷の恐れがある時は電源をコンセントから抜く ・雷がなりはじめたら、早めに電源プラグをコンセントから抜いてください。 『感電、火災の危険性があります』	コンセントを抜く
<u> </u>	警 告	■パネルを外したまま運転をしない ・本製品のパネルを外したまま運転しないでください。 (お客様がけがを負う恐れがあります) 『感電の危険性があります』	禁止
<u> </u>	警告	■交流100V以外では使用しない ・コンセント形状単相100V15Aで使用してください。 『感電、火災の危険性があります』	禁止
<u> </u>	整告	■電源コードを無理に曲げたり、傷付けたり、引っぱったり、 重い物を乗せたり、加熱しない ・電源コードを傷つけると、「感電」「火災」のおそれがあります。 万一、電源コードが傷ついたときは、 お買い上げの販売店に交換をご依頼ください。 『感電、火災の危険性があります』	禁止
<u> </u>	警告	■濡れた手で本製品を操作したり、電源プラグを抜き差ししない ・濡れた手で操作すると「感電」の恐れがあります。 『感電の危険性があります』	ぬれ手禁止
<u> </u>	整告	■屋外で使用しない ・雨水のかかる場所で使用しないでください。 『漏電、感電の危険性があります』	屋外禁止
<u> </u>	警告	■本製品を落としたり、強い衝撃を与えない ・破損し「感電」「火災」の恐れがあります。 『感電、火災の危険性があります』	禁止
<u> </u>	警告	■異常時は使用しない ・発煙、異臭・異音などの異常状態が発生した場合は、 機械の使用を停止しただちに電源を切り、 電源プラグをコンセントから抜いてください。 ・お買い上げの販売店までご連絡ください。 『感電、火災の危険性があります』	禁止



注意

■設置場所の確認 ・本製品を、不安定な場所に設置しないでください。 落下の恐れがあります。 『落下によるけがの危険性があります』 設置場所の確認 ■シンナーやベンジン、アルコール、可燃性ガスを使用したクリーナー等で本製品を清掃しない ・火災の原因となることがあります。清掃は電源スイッチを切り、乾拭きしてください。 特に汚れがひどい場合は、ぬれ布巾等に中性洗剤を染み込ませて拭き取ってください。 『火災の危険性があります』 禁止 ■電源プラグを抜くときは、電源コードを持って抜かない ・破損の原因となります。 『感電、火災の危険性があります』 禁止 ■電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む ・差し込みが不完全ですと、「感電」「火災」の原因になります。 『感電、火災の危険性があります』 確実に差し込む

1. システム構成

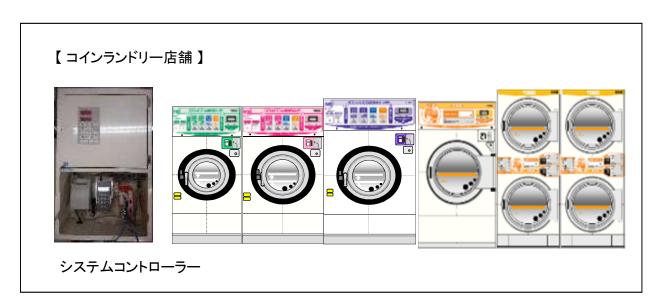


システムコントローラー内にある小型サーバー(GW)とCL5マイコンは、RS-232Cで接続され、

システムコントローラーと各ランドリー機器はRS-485で接続されています。

※ 落雷によるシステム障害予防として電源端子部への落雷対策部品(一般市販品)の施行をお願いします。 <推奨品>

取付箇所	メーカー	品名	型式
・モデム、ルーター	昭和	サンダーブロッカー	SPR-TB-P-A1
・TOSネット(電源)	昭和	サンダーブロッカー	OA-64
・TOSネット(信号端子)	昭和	サンダーブロッカー	SPR-TB-PT2-A1
	音羽電機		ST-GV170
•集中精算機	サンワサプライ		TAP-SPTEL7N
・ルーター ~ TOSネット	昭和	サンダーブロッカー	SPP-TB-CAT5e
	音羽電機		OLA-1000POE



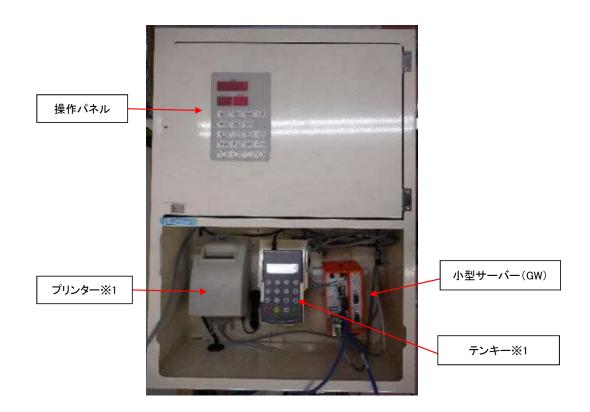
2. 概要

本仕様書は、システムコントローラーの操作仕様について説明します。

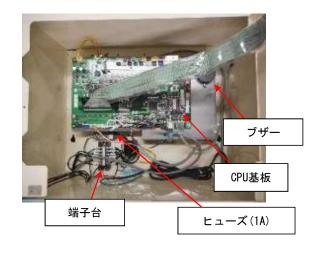
2-1 機械の概要

No.	項目	仕様	
1	電源	AC100V 50Hz~60Hz	
2	制御方式	マイコン制御	
		CONPROSYS M2Mコントローラー CPS-MCS341-DS1-111	
3	TOSネット制御用サーバー	シリアル通信 CONPROSYS I/Oモジュール CPS-COM-2PC	
		SDカード 4BG SD-4GB-A	
4	制御部	CL5 マイコン	
5	寸法	システムコントローラー 440(W) x620(D) x150(H)	
6	重量	システムコントローラー 15.2Kg	
7	動作環境(°C/%)	-20°C~60°C/10%~90%RH(ただし、結露なきこと。)	
8	保存条件(°C/%)	-20°C~60°C/10%~90%TH(ただし、結露なきこと。)	

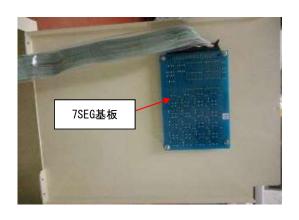
2-2 各部の名称



[操作パネル詳細]



[操作パネル 裏側(7SEG基板)]



[システムコントローラータイプ] 001タイプ 集中精算機仕様

002タイプ 標準仕様

003タイプ プリンター仕様

※1 プリンター仕様の場合

3. 基本仕様

店舗内にあるランドリー機器の各種情報をクラウドサーバーにあげることができます。

3-1 通信方法

- 〇パソコン/スマートフォン~システムコントローラー(店舗) インターネット
- ○システムコントローラー内RS-232C通信(小型サーバー(GW), プリンター※1, テンキー※1, 集中精算機※2)
- ○システムコントローラ~機械間 RS-485通信
- ○システムコントローラー~両替機間※3RS-232C通信

3-2 システムに必要な設備・部品

<店舗側システム>

- 1)デジタル回線:VPN回線
- 2)ルーター
- 3)システムコントローラー (CL5マイコン, 小型サーバー(GW), プリンター※1, テンキー※1)
- 4) RS-485ケーブル(FTPケーブル)
- 5)ネット返金対応の両替機※3
- ※1 プリンター仕様の場合
- ※2 集中精算機仕様の場合
- ※3 プリンター仕様でネット返金システムを利用する場合

[システムコントローラーの役割]

1:店舗内に設置してある各ランドリー機器の売上情報、ステータス情報等を収集して、クラウドサーバーに上げます。

2:ネットワーク経由による返金対応

3:プリンター対応(003タイプのみ)

本システムへの接続可能な機種は、以下の機種となります。

〈対象機種〉

洗濯乾燥機 : SFシリーズ洗濯機 : CW-122 / 222

乾燥機 : CT-142W / 143W / 144W,

CT-251G / 142G / 143G / 253G / 144G / 145G

布団乾燥機 : FDG-100C集中精算機 : TSC-100

スニーカー洗濯機 : スニーカーウォッシャー スニーカー乾燥機 : スニーカードライヤー

- ※ スニーカーウォッシャーとスニーカードライヤーは、集中精算システム TSC-100と接続できないため、 システムコントローラーのみの接続となります。
- ※上記対象機種以外は、本システムに接続できません。
 また、システムコントローラーを集中精算システム TSC-100に接続する場合、下記コイン機は対応できません。

■集中精算システム TSC-100 対応外機種

【洗濯乾燥機】

SF-120C/220C/320C,

SF-122CN/222CN/322CN

【乾燥機】

CT-142W/143W

CT-142G/143G

CT-251G/253G

4. 機械設置~システムの運用開始までの流れ

TOSEIクラウドの運用開始までの流れは、下記のようになっています。

4-1 運用開始までの流れ

①新規店舗の場合

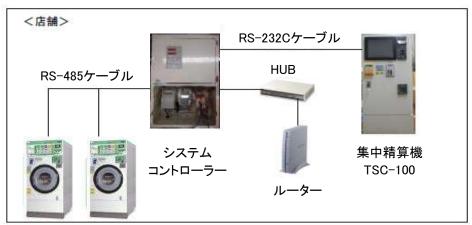
- 1. TOSEIクラウド利用申込書の提出(メール受付)
- 2. フレッツ光のお申し込み (TOSEI光を推奨しています)
- 3. 機器のご注文(コイン機とTOSEIクラウド本体)
- 4. 専用回線 工事日程の確定(立ち合い必須)
- 5. 機械設置
- 6. システムコントローラーの設置
- 7. システムコントローラーと各配線の接続
- 8. 各機械に機械番号を設定
- 9. システムコントローラー(小型サーバ(GW))とVPNを接続
- 10. 動作および開通確認と試運転

(以下、集中精算機仕様の場合)

- 12. 集中精算機を設置
- 13. システムコントローラー~集中精算機間にRS-232Cケーブルを接続
- 14. 集中精算機の店舗名等を設定

②TOSネットから切り替える場合

- 1. TOSEIクラウド利用申込書の提出(メール受付)
- 2. フレッツ光の転用お申し込み または新規申し込み
- 3. パーツのご注文
- 4. 専用回線 工事日程の確定(立ち合い必須)
- 5. パーツ交換および試運転





5. システムコントローラー・操作パネルについて



5-1 操作スイッチの説明

接続1~6SW

未使用

印刷SW

未使用

印刷SW(プリンター仕様の場合)

このSWを押すことで、印刷モードに入ることができます。

印刷モードに入ると、コントローラー内にあるテンキーが有効になり、

テンキーのキー操作を行うことで、各種印刷が行えます。

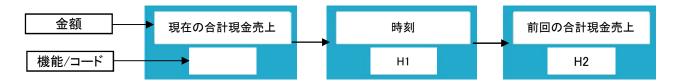
また、印刷モード中にこのSWを押すことで、印刷モードから抜けます。

プリンターの用紙なしまたはプリンターの電源が切れている時、このSWは無効となります。

※プリンターが付いていなければ、このSWは無効となります。

モニターSW

通常モード中にこのSWを押すことで、現在の合計現金売上、時刻、前回の合計売上金額を確認できます。 モニターSWを押すごとに、下記の情報が表示されます。



設定モード中に、このSWを押すことで時間,曜日,西暦,月日の変更ができます。 詳細については[7-1] 時刻設定 (P14)を参照してください。

F1SW

未使用

F2SW

未使用

設定SW

通常モード中に、このSWを3秒以上長押しすることで、設定モードに入ることができます。 設定モード中に再度、このSWを押すことで、設定モードから抜けます。 設定モード中は、モニターSWによる時刻設定を行うことができます。

回収SW

通常モード中に、このSWを押すことで、電源「入」(待機)の状態に戻すスイッチです。 回収SWを、3秒以上長押しすることで、コントローラーに接続されている 機械の売上金額をクリアすることができます。

機能SW

未使用

▲,▼SW

設定モード中の変更ボタンです。 時刻設定で使用します。 変更は ▲ (増) ▼ (減)で行います。

5-2 7SEG表示の説明

金額

- ・通常モード中は、現在接続されている機械の合計売上,時刻, 前回の合計売上金額を表示します。
- ・エラーが発生した時は、エラーコードを表示します。

通信異常エラー: ErrF

ペーパーエラー: PEr

回収金額オーバー: OvEr

機能/コード

- 表示切替え中は、コード(H1~H2/C1~C4)を表示します。※現在C1~C4は未使用です。
- ・通信異常エラー中は、通信異常を起こしている機械番号を表示します。

機械番号

- ・待機中は、常に"AL"を表示します。
- ・通信異常エラー中は、何も表示されなくなります。

5-3 LED表示の説明

接続1~6LED

[点灯]接続1のみ常時点灯

[点滅] なし

[消灯] 接続1以外は常時消灯

印刷LED

未使用

印刷LED(プリンター仕様の場合)

[点灯] 印刷モード中(通常モード中に印刷SWを押した時)

[点滅] なし

[消灯] 通常モード(印刷モードでない時)

設定LED

[点灯] なし

[点滅] 設定モード中(通常モード中に設定SWを、3秒以上長押しした時)

[消灯] 通常モード中

F1LED

未使用

F2LED

未使用

機能LED

未使用



6. エラー説明

6-1 通信異常エラー (ErrF)

[発生条件]

データ要求を送信した機械からのデータ返信が 正常に受信できない又は、データ返信がない状態が3回連続発生した時 システムコントローラーは、通信異常エラーとします。

[解除]

通信異常を発生している機械から、データ要求に対して データ返信を正常に受信した時、エラーを自動解除します。



6-2 ペーパーエラー (PEr)

[発生条件]

プリンターが、ペーパーニアエンプティー(紙不足) ペーパーエンプティー(紙なし)、またはプリンター電源が、 切れている時、ペーパーエラーとなります。

[解除]

プリンターにプリンター用紙の入れ替えを行うまたは 電源を入れることで、自動解除します。



6-3 回収金額オーバー (OvEr)

[発生条件]

THS-300に接続されている各コイン機の回収金額合計が999,900円を超えた場合に回収金額オーバーとなります。

[解除]

回収金額のクリアを実施することで解除します。



7. 設定モードの説明

通常モード中に、設定SWを3秒以上長押しすることで設定モードに入ることができます。 設定モード中は、時刻設定、機械接続番号設定を行うことができます。

7-1 時刻設定

設定モード中に、モニターSWを押すことで、時間,曜日,西暦,月日の変更ができます。

1:設定スイッチを3秒以上長押しします。



設定

設定スイッチを3秒以上長押しします。(設定LEDが点滅)

2:モニタースイッチを1回押します。

金額(7SEG)に、時刻を表示。

▲,▼スイッチで時を、変更可能(0時~24時:24時間制)

モニター



金額表示の上2桁に、時表示(時刻) 金額表示の下2桁に、分表示(時刻)を表示 また、時表示が点滅します。

3:モニタースイッチを1回押します。

金額(7SEG)に、時刻を表示。

▲,▼スイッチで分を、変更可能(0分~59分)

モニター



金額表示の上2桁に、時表示(時刻) 金額表示の下2桁に、分表示(時刻)を表示 また、分表示が点滅します。

4:モニタースイッチを1回押します。

金額(7SEG)に、曜日を表示。

▲,▼スイッチで分を、変更可能(dAy0:日曜日~dAy6:土曜日)

モニター



金額表示の上3桁に、"dAy" 金額表示の下1桁に、曜日"0~6"を表示します

day	0	1	2	3	4	5	6
曜日	日	月	火	水	木	金	±

5:モニタースイッチを1回押します。

金額(7SEG)に年を表示。

▲,▼スイッチで年を、変更可能(2000年~2099年)





金額表示に、年表示 また、金額表示の下2桁が点滅します。

6:モニタースイッチを1回押します。

金額(7SEG)に月を表示。

▲,▼スイッチで月を、変更可能(1月~12月)





金額表示に、月表示 また、金額表示の下2桁が点滅します。

7:モニタースイッチを1回押します。

金額(7SEG)に日を表示。

▲,▼スイッチで、日を変更可能(1日~31日)

モニター



金額表示に、日表示また、金額表示の下2桁が点滅します。

8:変更終了後、設定スイッチを押すことで変更終了になります。



設定スイッチを押す。(設定LEDが消灯)

☆ 各機械の時刻,年月日設定は、各機械の取扱い説明書を参照してください。

8. 印刷モードの説明

通常モード中に、印刷スイッチを押すことで、印刷モードに入ることができます。

印刷モード中は、売上回収金額の印刷を行うことができます。

印刷モード中に、印刷SWを押すことで印刷モードから抜けることができます。

※プリンター仕様でない場合、プリンターが装備されていない場合は、このモードに入ることができません。

売上回収金額

現在の売上金額(現金、100円硬貨枚数、500円硬貨枚数、プリペイド金額)を印刷できます。 印刷終了後、売上金額はクリアされます。

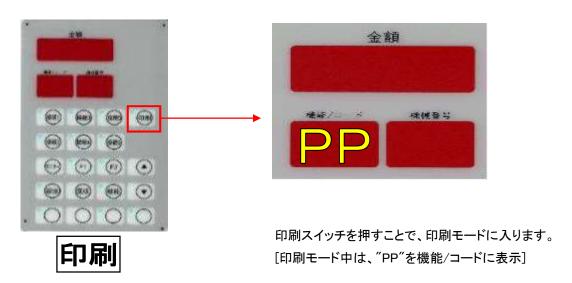
8-1 操作手順および印刷内容について

パネル上にある印刷スイッチを押すことで、印刷モードに入ります。

(パネルの機能/コード表示に"PP"を表示)

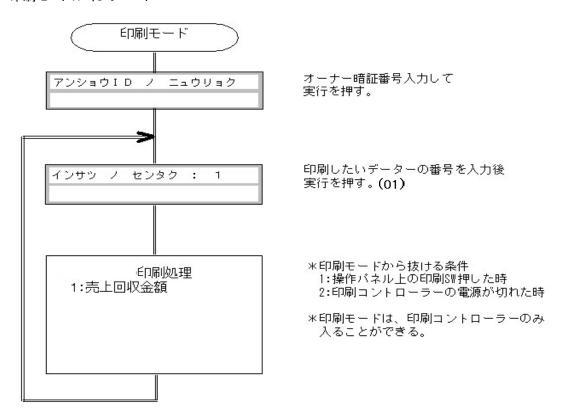
印刷モードに入ると、テンキーに暗証番号の入力を行い、実行ボタンを押すことで各データの 印刷が可能になります。

※暗証番号の設定は、店舗管理システム 操作マニュアルの[2.11.3.3] 暗証番号設定 (P186)または TSC-100取扱説明書の[4.3.3] システム設定画面の一覧 (P66)を参照してください。



※プリンターの用紙がない時または、プリンターに電源が入っていない時、 印刷モードに入ることができません。

印刷モード:メインフロート

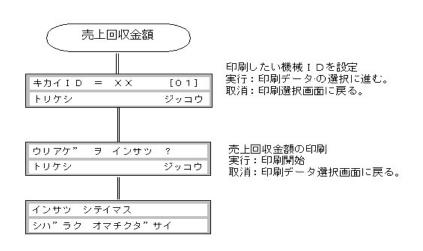


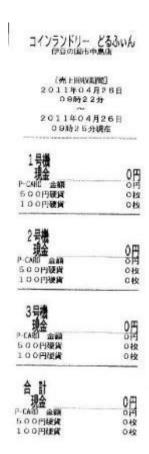
8-1-1 売上回収金額

店舗に設置されている機械の現金売上を、回収してレシートを印刷する時に使用します。 機械全ての一括または機械単位で、レシートを印刷することができます。

また、正常に印刷された時は、自動クリアされます。

※印刷中に電源が切れたまたは用紙がなくなった時は、クリアされません。





操作手順)

- 1. パネル上の印刷SWを押します。 印刷スイッチが押されると、パネル上の機能/コード表示に"PP"が表示されます。
- 2. 暗証番号入力画面が表示されているテンキーに、暗証番号を入力して実行を押します。
- 3. 入力した暗証番号が一致した場合は、印刷選択確認画面が表示されます。
- 4. 印刷選択確認画面が表示されている時、1:売上回収金額印刷を選択して実行を押します。
- 5. 売上回収印刷の選択確認、次へ:実行, 戻る:取消 を押します。
- 6. 印刷するか:実行、しないか:取消を選択します。

9. ハローコールシステムについて

ハローコールシステムは、コインランドリー機においてオーナーおよびお客様に さまざまな情報提供のための「音声情報システム」です。 ハローコールシステムには、ハローサービス・監視サービスがあります。

9-1 ハローサービス

利用者の洗濯物の仕上がり時間を、利用者から指定した電話番号へ呼び出しを行い、音声で伝えるシステムです。

初期設定の場合、電話への呼び出しは、仕上がり「5分前」に自動的に電話をかけます。

- ※終了前の時間や、終了コールについての設定は変更できます。
- ※再コールは行いません。

電話機へのキー入力は音声ガイダンスが流れ、発信音(ピー)がなった後に行ってください。

※音声ガイダンス中に入力した場合はシステムが感知しません。

発信音の後10秒以上キー入力を行わない場合、自動的に電話を切断します。

留守番電話等につながった場合、システム上は相手に電話がつながったと判断するためです。

- ①集中精算機の操作手順に従い洗濯・乾燥を始めます。運転開始後、洗濯終了コール確認画面を表示します。
- ※ ハローサービスを利用する場合は、運転開始後 1分以内に操作②を行ってください。
- ② 画面に表示される「テンキー」にお客様の 連絡先電話番号を入力し登録キーを押してください。 電話番号の入力を間違えた時は、クリアキーを押して 再度番号を入力してください。
- ※電話番号チェックについて 電話番号入力後、必ず電話番号チェックを行い、 下記登録できない電話番号は 登録できないようになっています。
- <登録できない電話番号>
 - 1. フリーダイヤル(0120)
 - 2. ダイヤルQ2(0990)
 - 3.0~9桁の電話番号(119,110含む) 市内への発信でも、市外局番から入力してください。
 - 4. 最初の数字が 0 でない場合





③ 入力した電話番号が登録できない場合は、 右画面を表示します。 入力された電話最時に発信することができません 戻るキーを押して再度番号を入力してください。 両鹿、龍銭養琴の入力を行ってください € #6 × Φ± ④ 登録キーを押すと、領収書発行画面を表示します。 で 159 (数 1 mm) で 21.59 (数 1 mm) で 21.59 画面に従って操作してください。 いいえ はい (59). #7 ⑤ 運転終了の5分前に一度通知します。 [5分前メッセージ] ・洗濯物の仕上がりがあと5分です。 ※ コール時間は初期設定により変更できます。 ご準備ください。 (設定範囲:5分~25分) ⑥ 終了コールが設定されている場合のみ、 [終了メッセージ] 運転終了時に 終了通知をします。 ・お洗濯物が仕上がりました。 コインランドリーに行き[洗濯物]を取り出してください。 ありがとうございます。

9-2 監視サービス

このサービスは、コイン機で発生した機械のトラブルを、モニタリングして、 オーナーの指定した電話番号にかけて、音声で通報するシステムです。

① コインランドリーで「トラブル・エラー」が発生	
② システムコントローラーは、接続されている各機械を リアルタイムに監視して、トラブル発生時はその情報を、 あらかじめ登録したオーナー指定の電話番号へ掛けて 音声にてエラー内容を伝えます。	[売上情報ガイダンス] XXXXXX店です。 XX号機でXX異常xxが、発生しました。
③ エラー内容を確認後、電話をお切りください。	

※電話通知を行った際に、話中や通信不可能な状態の場合は3回まで再コールを行います。 再コール回数は設定により変更することができます。(設定範囲:1回~3回) 設定方法については、店舗管理システム 操作マニュアルの[3.11.3.2] 電話呼び出し設定 (P183)を

参照してください。

■コイン機 エラー表

コイン機でエラーが発生した時のエラーメッセージです。

No.	ビエラーが発生した時のエラーメッセー: エラー名	メッセージ内容
1	給水エラー (Er-1)	XXXXXX店です。 〇〇号機で給水の異常が、発生しました。
2	水温エラー (Er-2)	XXXXXX店です。 〇〇号機で温水温度の異常が発生しました。
3	排水エラー (Er-4)	XXXXXX店です。 〇〇号機で排水の異常が発生しました。
4	バランスエラー (Er-6)	XXXXXX店です。 〇〇号機で洗濯物が片寄り、脱水ができません。
5	ファンINVエラー (Er-7)	XXXXXX店です。 〇〇号機で乾燥ファンに異常が発生しました。
6	ドラムINVエラー (Er-8)	XXXXXX店です。 〇〇号機でドラム駆動に異常が発生しました。
7	風量エラー (Er-9)	XXXXXX店です。 〇〇号機で乾燥時の風量低下が発生しました。
8	出口温度エラー (Er-10)	XXXXXX店です。 〇〇号機で乾燥温度が異常に上昇しました。
9	不着火エラー (Er-11)	XXXXXX店です。 〇〇号機でバーナーの着火不良が発生しました。
10	過熱エラー (Er-12)	XXXXXX店です。 〇〇号機でバーナーケースの温度が異常に高くなりました。
11	水位オープンエラー 水位ショートエラー 水温オープンエラー 水温ショートエラー 入口温度オープンエラー 入口温度ショートエラー 出口温度ショートエラー 出口温度ショートエラー 水位異常エラー (Er-13~Er-21) アンバランスセンサー異常エラー (Er-34)	XXXXXX店です。 〇〇号機で機械に異常が発生しました。
12	ドアロックエラー (Er-22)	XXXXXX店です。 〇〇号機でドアロック異常が発生しました。
13	風量センサーエラー (FC:Er-24)	XXXXXX店です。 〇〇号機で風量センサーが正常に機能していません。
14	通信異常エラー (Er-27)	XXXXXX店です。 機械間通信に異常が発生しました。
15	トルク信号異常エラー (Er-45)	XXXXXX店です。 〇〇号機でドラム駆動に異常が発生しました。

■集中精算機 エラー表

集中精算機でエラーが発生した時のエラーメッセージです。

(集中精算システムが接続されている場合のみ有効となります。)

No.	エラー名	メッセージ内容
1	停電	XXXXXX店です。 精算機で停電が発生しました。
2	盗難	XXXXXX店です。 精算機で盗難が発生しました。
3	コインメック異常	XXXXXX店です。 精算機でコインメック異常が発生しました。
4	ビルバリ異常	XXXXXX店です。 精算機でビルバリ異常が発生しました。
5	硬貨金庫異常	XXXXXX店です。 精算機で硬貨金庫異常が発生しました。
6	プリンタ異常	XXXXXX店です。 精算機でプリンター異常が発生しました。
7	カード機器異常	XXXXXX店です。 精算機でカード機器異常が発生しました。

10. TOSEIネット店舗管理システムについて

10-1 パソコンからの閲覧・操作

パソコンからは、現在の売上金額、運転回数などの情報を閲覧・取得および、

店舗内に設置されている機械を、遠隔操作することができます。

詳細は、下記URLのネットワーク機器より

店舗管理システム 操作マニュアルの[1.4] 動作環境 (P11)を参照してください。

https://www.tosei-corporation.co.jp/download/cl_current.html

10-2 パソコン以外の端末からの閲覧・操作

パソコン以外の端末からは、店舗情報、現在の売上金額の閲覧および、店舗内に設置されている機械を、 遠隔操作することができます。

詳細は、下記URLのネットワーク機器より

店舗管理システム 操作マニュアルの[1.4] 動作環境 (P11)を参照してください。

https://www.tosei-corporation.co.jp/download/cl_current.html

11. ネット返金システムについて

インターネット接続しているパソコン等の端末から店舗内に設置してあるシステムコントローラーに Web操作をすることで、店舗内のシステムに対応した以下の機械から100円玉で払い出すことができます。

- ・両替機・・・プリンタ仕様かつ両替機を取り付けている場合
- ・集中精算機(TSC-100)・・・集中精算機仕様の場合

払出し操作の詳細は、下記URLのネットワーク機器より

店舗管理システム操作マニュアルの[2.7.2.3] 払出し操作 (P99)を参照してください。

https://www.tosei-corporation.co.jp/download/cl current.html

12. 保証

- ご不明な点や修理に関するご相談
 - ・修理に関するご相談ならびに、お取り扱い・お手入れに関するご不明な点は お買い上げの販売店にご相談ください。

● 保証書(別添)

- ・保証書は別途添付しております。
- ・保証書は必ず「お買い上げ日、販売店名」などの記入をお確かめのうえ、 販売店から受け取って頂き内容を良くお読みになった後、大切に保管してください。
- ・本製品の保証期間はお買い上げ頂いた日から「1年」です。 その他、詳しくは保証書をご覧ください。
- ・保証書は日本国内でのみ有効です。

● 補修用性能部品の保有期間

- ・本製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後「13年」です。
- ・補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

● 修理を依頼されるときは

・異常があるときは、お使いになるのをやめ、電源を切ってから、 お買い上げの販売店にご連絡ください。

■ 保証期間中

・保証書の規定に従って、販売店が修理させて頂きます。 なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■ 保証期間が過ぎている場合

・保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。 修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させて頂きます。

《免責事項について》

- ・地震、雷、火災、第三者の行為、その他の事故、お客様の故意又は過失、誤使用、 その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・本製品の使用又は使用不能から生じる付随的な障害(事業利益の中断による損失など)に関して、 当社は一切の責任を負いません。
- ・取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、 当社は一切の責任を負いません。
- ・海外で使用した場合当社は一切の責任を負いません。

◆ 廃棄するときは

・製品を廃棄するときは専門の廃棄業者へ依頼してください。 詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。

13. アフターサービスについて

ご使用中に異常が生じたときは、使用をやめ電源プラグを抜いて お買上げの販売代理店にご相談ください。 なお、その際に形式名、製造No.、およびお買上げ時期をお知らせください。

販売店名:						
TEL:()	_	購入年月日:	年	月	日

本取扱説明書において掲載されているすべての内容の著作権は、株式会社TOSEI(以下当社といいます)に帰属しています。

著作権法および関連法律、条約により、私的使用など明示的に認められる範囲を超えて、本取扱説明書の掲載内容(文章、画像、映像、プログラムなど)の一部および すべてについて、事前の許諾なく無断で複製、転載、送信、放送、配布、貸与、翻訳、変造することは、著作権侵害となり、法的に罰せられることがあります。

このため、当社の許可無く、掲載内容の一部およびすべてを複製、転載または配布、印刷など、第三者の利用に供することを禁止します。

株式会社 TOSEI

本 社・工 場	〒 410−2325	静岡県伊豆の国市中島244	0120-557-338
東京支社	〒141-0022	東京都品川区東五反田1-24-2	(03)6422-7290(代)
中部支店	〒465-0032	愛知県名古屋市名東区藤が丘141	(052)772-3988(代)
関 西 支 店	〒564-0051	大阪府吹田市豊津町30-28	(06)6338-9601(代)
九州支店	〒812-0013	福岡県福岡市博多区博多駅東2-8-3	(092)482-6613(代)

東北営業所,広島営業所,鹿児島営業所

●ホームページのアドレス https://www.tosei-corporation.co.jp/